

小平市 介護保険サービス利用状況アンケート

— 調査へのご協力をお願い —

日頃から市政発展のため、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。

市では、令和3年度から令和5年度までの3年間を対象期間とする「小平市地域包括ケア推進計画（小平市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画）」の基礎資料とするため、高齢者生活状況アンケートを実施いたします。

この調査は、介護保険サービスを利用されていない方（令和元年 月時点）の中から、900名を無作為に選ばせていただき、実施するものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和元年 11 月

小平市長 小林 正 則

◆この調査票のご記入にあたってのお願い◆

- ① 回答は、封筒のあて名の方ご本人がお答えください。あて名の方ご本人が回答できない場合は、ご家族の方、介助者の方などが、ご本人の立場で（ご本人の意見に沿って）お答えください。なお、この調査票で「あなた」とあるのは、『あて名ご本人』のことです。
- ② 回答はあてはまる選択肢の番号に○印をつけてお答えください。「その他」と回答された場合は、（ ）内にその内容をご記入ください。
- ③ アンケート調査票や返信用封筒には、住所・氏名を記入する必要はありません。また、返信用封筒の中には、アンケート調査票以外のものは入れないでください。
- ④ ご不明な点は問い合わせ先までお願いします。
- ⑤ ご記入いただいた調査票は、12月20日（金）までに、同封の返信用封筒にてご返送願います。（切手は不要です。）

<お問い合わせ>

小平市 高齢者支援課 計画担当

電 話 042-346-9823

F A X 042-346-9498

E-mail koreishashien@city.kodaira.lg.jp

※ 転出・死亡等の理由で、あて名ご本人が既に小平市内にお住まいではない場合は、ご回答いただかなくても結構です。お手数ですが調査票はご処分ください。

問1 この調査票は、どなたが記入していますか。(1つに○)

- 1. あて名ご本人
- 2. ご家族の方
- 3. その他()

1 ご本人について

問2 あなたの性別をおたずねします。(1つに○)

- 1. 男性
- 2. 女性

問3 あなたの令和元年11月1日現在の年齢をお答えください。

() 歳

問4 あなたの要支援・要介護度をおたずねします。(1つに○)

- 1. 要支援1
- 2. 要支援2
- 3. 要介護1
- 4. 要介護2
- 5. 要介護3
- 6. 要介護4
- 7. 要介護5

問5 あなたご本人の平均的な1か月の収入はどのくらいですか。(1つに○)

- 1. 5万円未満
- 2. 5万円以上10万円未満
- 3. 10万円以上15万円未満
- 4. 15万円以上20万円未満
- 5. 20万円以上30万円未満
- 6. 30万円以上

2 住まいについて

問6 あなたのお住まいの種類をおたずねします。(1つに○)

- 1. 一戸建ての持家
- 2. 一戸建ての借家
- 3. 分譲マンション
- 4. 賃貸マンション・アパート
- 5. 都営住宅・都民住宅などの公共の住宅
- 6. UR都市機構の住宅
- 7. その他()

問7 あなたがお住まいの地域はどこですか。(1つに○)

- 1. 中島町、上水新町、たかの台、小川町1丁目、栄町、上水本町1丁目、津田町1丁目
- 2. 小川西町、小川東町1～5丁目、上水本町2～6丁目、津田町2～3丁目、学園西町
- 3. 小川町2丁目、小川東町(西武多摩湖線より東側)、学園東町1丁目
- 4. 上水南町、喜平町、学園東町(1丁目を除く)、仲町、美園町、大沼町
- 5. 回田町、御幸町、鈴木町、天神町、花小金井南町、花小金井

3 医療の状況について

新規問8 あなたは、現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（1つに○）

1. ある

2. ない

→問11へ

【問8で「1. ある」と回答した方におたずねします。】

新規問9 現在治療中、または後遺症のある病気は、次のうちどれですか。（○はいくつでも）

1. 高血圧
2. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等）
3. 心臓病
4. 糖尿病
5. 高脂血症（脂質異常）
6. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）
7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
8. 腎臓・前立腺の病気
9. 筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）
10. 外傷（転倒・骨折等）
11. がん（新生物）
12. 血液・免疫の病気
13. うつ病
14. 認知症（アルツハイマー病等）
15. パーキンソン病
16. 目の病気
17. 耳の病気
18. その他（ ）

新規問10 医療機関の受診形態は、次のうちどれですか。（1つに○）

1. 通院している
2. 訪問診療※を利用している
3. 通院と訪問診療※を利用している
4. 医療機関に受診していない

（※）訪問診療

医師が定期的に自宅を訪問して、診療を行うことを言います。突発的な病状の変化時に、利用者からの要請により、医師が自宅に診察に来る「往診」とは異なるものです。

4 ご家族や介護者について

問 11 あなたが現在一緒に暮らしている家族の構成を教えてください。(1つに○)

1. ひとり暮らし
2. 夫婦ふたり暮らし(配偶者は65歳以上)
3. 夫婦ふたり暮らし(配偶者は65歳未満)
4. その他の家族・親族が同居(全員65歳以上)
5. その他の家族・親族が同居(65歳未満の方も同居)

問 12 あなたは、日中や夜間、家で一人になることがありますか。(1つに○)

1. 日中も夜間も一人でいることが多い
2. 日中は一人でいることが多い(夜間は家族がいる)
3. 夜間は一人でいることが多い(日中は家族がいる)
4. 日中も夜間も家族がいることが多い

問 13 あなたを普段、主に介護している方はどなたですか。(1つに○)

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. 配偶者 | 2. 兄弟姉妹 |
| 3. 子 | 4. 子の配偶者 |
| 5. 孫 | 6. その他親族 |
| 7. ホームヘルパーなど | 8. その他() →問 26 へ |
| 9. 介護者はいない | |

【ここからは、問 13 で「1」～「6」と回答した方(介護者である家族・親族の方)がお答えください。それ以外の方は6ページの問 26 にお進みください。】

問 14 主に介護している方の性別をおたずねします。(1つに○)

1. 男性
2. 女性

問 15 主に介護している方の令和元年11月1日現在の年齢をお答えください。

() 歳

問 16 主に介護している方はどこに住んでいますか。(1つに○)

1. 同居している
2. 同じまたは隣接する敷地に住んでいる(二世帯住宅を含む)
3. 近所に住んでいる(徒歩10分以内)
4. 小平市内に住んでいる
5. 市外に住んでいる

問 17 主に介護している方は現在就労していますか。(1つに○)

1. 正社員として働いている
2. 契約社員・派遣社員等として働いている
3. パート・アルバイトとして働いている
4. 自営業・経営者・フリーランス等で働いている
5. 働いていない

問 18 主に介護している方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしましたか。(○はいくつでも)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、転職した
6. 介護のために、仕事を辞めた
7. その他()

問 19 主に介護している方は、ご本人以外の介護や、子育てなどをしていますか。(1つに○)

1. している

2. していない

→問 21 へ

【問 19 で「1. している」と回答した方におたずねします。】

新規 問 20 ご本人以外に介護や子育てが必要な方は、どなたですか。主に介護している方からみた関係と年齢をお答えください。(○はいくつでも)

1. 配偶者(年齢 歳)
2. 親(年齢 歳)
3. 子(年齢 歳)
4. 孫(年齢 歳)
5. その他(関係をお答えください: 年齢 歳)

問 21 主に介護している方が、困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 介護者自身の健康に不安がある | 2. 体力的につらい |
| 3. 精神的につらい | 4. 代わりを頼める人がいない |
| 5. 緊急時の対応に不安がある | 6. 経済的な負担が大きい |
| 7. 介護サービスが不足している | 8. 自宅で医療的ケアが受けられない |
| 9. 他にも介護や子育てなどが必要な人がいる | |
| 10. その他 (|) |
| 11. 特にない | |

問 22 主に介護している方が、病気や用事などで介護できないときに、どのように対処していますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 同居している家族に頼む | 2. 別に住んでいる家族・親族に頼む |
| 3. 友人・知人などに頼む | 4. 訪問介護（ホームヘルプ）を利用する |
| 5. 短期入所（ショートステイ）を利用する | 6. 通所介護（デイサービス）を利用する |
| 7. お泊りデイサービスを利用する | 8. 対処方法がなくて困っている |
| 9. その他 (|) |
| 10. わからない | |

問 23 主に介護している方は、今後どのような介護者支援が必要だとお考えですか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|---|
| 1. 訪問系サービスの充実（ホームヘルプなど） | |
| 2. 通所系サービスの充実（デイサービスなど） | |
| 3. 短期入所（ショートステイ）の充実 | |
| 4. 入所施設の整備・増設（特別養護老人ホームなど） | |
| 5. 認知症対策 | |
| 6. 緊急時の対応についての支援 | |
| 7. 自宅で受けられる医療的ケア（訪問診療など） | |
| 8. 介護者支援に関する情報提供 | |
| 9. 介護者に対する相談支援 | |
| 10. 休養や息抜きの機会の確保 | |
| 11. 介護者同士の交流機会の確保 | |
| 12. その他 (|) |
| 13. 特にない | |

新規問 24 介護を受けている方には、認知症の症状がありますか。(1つに○)

1. ある

2. ない

→問 26 へ

【問 24 で「1. ある」と回答した方におたずねします。】

新規問 25 認知症の症状について、どちらに相談しましたか。(○はいくつでも)

1. 地域包括支援センター
2. 市役所
3. かかりつけ医
4. かかりつけ医以外の医療機関（病院の内科、神経内科、精神科など）
5. もの忘れ相談医※
6. 認知症疾患医療センター（国立精神・神経医療研究センター病院）
7. その他（ ）
8. 相談していない

(※) もの忘れ相談医

ふだん診療していない人に対しても、認知症の相談を受け付け、認知症の診断ができる病院等を紹介する医療機関で、小平市独自の制度です。

【ここからは、すべての方におたずねします。】

5 介護保険サービスの利用について

問 26 あなたが介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 入院中であるため
2. 特にまだサービスを利用するほどでもないため
3. 家族などに介護してもらっているため
4. 介護保険以外のサービスを利用しているため
5. 利用したいが、利用料の支払いが困難であるため
6. 利用したいが、事業者または施設が予約でいっぱいであるため
7. 利用したいが、サービスの利用方法がわからないため
8. 利用したいサービスがないため
9. サービスを利用することに抵抗があるため
10. その他（ ）

問 27 あなたは今後、次に挙げるサービスを利用したいと思いますか。利用したいサービスの「利用したい」の欄に○をつけてください。(○はいくつでも)

自宅で受けるサービス		利用したい
①訪問介護（ホームヘルプ）	ホームヘルパーが自宅を訪問し、身体介護や生活援助を行います。	
②訪問入浴介護	介護職員と看護師が移動入浴車で利用者の自宅を訪問し、入浴介助を行います。	
③訪問看護	看護師等が自宅を訪問し、療養上の世話や診療の補助を行います。	
④訪問リハビリテーション	理学療法士や作業療法士、言語聴覚士が訪問し、リハビリテーションを行います。	
⑤定期巡回・随時対応型訪問介護看護	日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護が連携しながら、短時間の定期訪問と、緊急時などの随時対応を行う24時間対応のサービスです。	
⑥夜間対応型訪問介護	夜間の定期的な訪問介護と、通報を受けて随時に対応する訪問介護を組み合わせたサービスです。	
⑦居宅療養管理指導	医師・歯科医師・薬剤師などが自宅を訪問し、薬の飲み方、食事など療養上の管理や指導を行います。	
生活環境を整えるためのサービス		利用したい
⑧福祉用具の貸与	車いすや特殊寝台など、日常生活の自立を助けるための福祉用具を貸与します。	
⑨福祉用具の購入費支給	入浴や排せつなどに使用する福祉用具を購入した際、その費用を支給します。	
⑩住宅改修費の支給	手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修をした際、その費用を支給します。	
施設に通って受けるサービス		利用したい
⑪通所介護（デイサービス）	通所施設に通って、日常生活上の支援や、機能訓練を受けます。	
⑫通所リハビリテーション（デイケア）	老人保健施設などに通って、日常生活での自立に向けたリハビリテーションを受けます。	
施設に短期間宿泊するサービス		利用したい
⑬短期入所生活介護（ショートステイ）	福祉施設等に短期間入所して、身体介護や機能訓練などを受けます。	
⑭短期入所療養介護（医療ショートステイ）	医療機関等に短期間入所して、身体介護や必要な医療行為などを受けます。	
通い、訪問、泊まりなどを組み合わせて受けるサービス		利用したい
⑮小規模多機能型居宅介護	「通い」を中心に、利用者の状態や希望、家族の事情などに応じて、「訪問」や「泊まり」を柔軟に組み合わせて利用できるサービスです。	
⑯看護小規模多機能型居宅介護	小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせた、医療的なニーズにも対応できるサービスです。	

問 27 の続きです。

認知症の方のためのサービス		利用したい
⑰認知症高齢者グループホーム	認知症の方が、職員から食事や入浴などの日常生活上の支援を受けながら、少人数のグループで生活する施設です。	
⑱認知症対応型通所介護	認知症の方が、日中の数時間を通所施設で過ごしなが ら、食事や入浴などの支援を受けるサービスです。	
施設に入所して受けるサービス		利用したい
⑲特別養護老人ホーム (介護老人福祉施設)	常時介護を必要とする方が入所して、生活全般にわたる 介護と支援を受ける施設です。	
⑳介護老人保健施設	病状が安定した方が、日常生活の支援やリハビリを受け ながら家庭への復帰を目指す施設です。	
㉑介護療養型医療施設 介護医療院	長期にわたって療養が必要な方が、医療や看護などを受 ける施設です。	
㉒特定施設入居者生活介護	有料老人ホーム等に入居して、日常生活上の支援や介護 を受けます。	

6 今後の生活について

新規問 28 今後、あなたはどのような生活を送りたいですか。(1つに○)

1. 介護保険サービスを受けながら、自宅で生活したい
2. 高齢者向けの賃貸住宅で、介護保険サービスを利用しながら生活したい
3. 特別養護老人ホームなどの施設に入所したい
4. 有料老人ホームに入所したい
5. その他 ()
6. わからない

7 介護保険制度の運営について

問 32 あなたは、介護保険制度を運営する上で、市が力を入れるべきことは何だと思いますか。
(○はいくつでも)

1. 介護保険サービスの情報提供の充実
2. 介護サービス事業者の質の向上
3. ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスの充実
4. 特別養護老人ホームなどの入所施設の整備
5. 訪問給食サービスなどの介護保険以外の生活支援サービスの充実
6. 認知症に関する施策の充実
7. 医療機関と介護サービス事業所の連携推進
8. 地域包括支援センターなどの身近な相談窓口の充実
9. 地域の見守り活動の促進
10. 高齢者が気軽に通うことができる交流の場（サロンなど）の充実
11. 高齢者の虐待対策
12. 高齢者の権利を守る成年後見制度※などの充実
13. その他（ ）
14. 特にない

(※) 成年後見制度

高齢者や障がい者など、判断能力が十分ではない方の権利を守る制度です。成年後見人等が契約や手続きなどを代行したり、本人が誤って結んだ契約を取り消したりします。

問 33 介護保険サービスについて、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

以上でアンケートは終わりです。

多くの質問にご回答いただき、誠にありがとうございました。

ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

12月20日(金)までに、ポストに投函してください。